



教員紹介

リハビリテーション学部

萬屋 京典 YOROZUYA Kyosuke

職位	講師
最終学歴	広島大学大学院医歯薬保健学研究科博士課程修了
職歴	介護老人保健施設鴻池荘、介護老人保健施設徳寿園、萩慈生病院を経て、現職
学位	博士（保健学）
資格（免許）、認定	作業療法士/ 認定作業療法士/ 生活行為向上マネジメント指導者/ 認知症ケア専門士
担当科目（学部）	老年期障害作業療法学/ 作業療法学特論 I（認知症）/ 地域作業療法学/ 地域作業療法学演習/ 地域リハビリテーション演習
担当科目（大学院）	認知機能障害学特論/ 精神障害学特論/ 心理社会健康支援学特論
学生へのメッセージ	皆さんが、作業療法をより理解し、より好きになれるように、精一杯お手伝いしたいと思います。なにかあれば何でも聞いてください。
研究内容	認知症高齢者に対する非薬物的介入に関する研究 高齢者に対するデジタルゲーム介入に関する研究
研究分野キーワード	認知症/ 非薬物的介入/ 認知機能/ 施設
URL	
著書	1) 萬屋京典, 平井基陽. ケアマネジメント実務研究会編著「ケアマネジメント実践事例集」, 「チーム連携で利用者を支え, 在宅復帰への希望を実現した事例」. 第一法規, 6061-6081. 2012.
論文	1) Kyosuke Yorozyua , Daiki Nakashima, Keisuke Fujii, Kento Noritake, Yuta Kubo, Yoshihito Tsubouchi, Naoki Tomiyama, Terufumi Iitsuka. Associations between cognitive function and muscle quality among community-dwelling older adults: a cross-sectional study. Experimental Aging Research 2024 inpress 2) Daiki Nakashima, Keisuke Fujii, Yoshihito Tsubouchi, Yuta Kubo, Kyosuke Yorozyua , Kento Noritake, Naoki Tomiyama, Soma Tsujishita, Terufumi Iitsuka. Relationship between Phase Angle and Physical Activity Intensity among Community-Dwelling Older Adults in Japan: A Cross-Sectional Study. Healthcare 12(2) 167 2024.

- 3) Kento Noritake, Keisuke Fujii, Yuta Kubo, **Kyosuke Yorozuya**, Takahiro Hayashi, Fumihiko Goto, Hidehiro Watanabe, Akihiro Yoshida, Yoshihito Tsubouchi, Daiki Nakashima. Appetite and Family and Friends Network among Community-Dwelling Older Adults: A Cross-Sectional Study. *Nutrition* 119 112321 2023.
- 4) Daiki Nakashima, Keisuke Fujii, Yuta Kubo, **Kyosuke Yorozuya**. Relationships between Loneliness and Occupational Dysfunction in Community-dwelling Older Adults: A Cross-sectional Study. *Occupational Therapy International* 2023(9505865) 1-7 2023.
- 5) Kazuya Takeda, Mineko Wada, **Kyosuke Yorozuya**, Yuhei Hara, Toyoaki Watanabe, Hideaki Hanaoka. Factors associated with improvement in activities of daily living during hospitalization: A retrospective study of older patients with hip fractures. *Annals of Geriatric Medicine and Research* 27(3) 220-227 2023.
- 6) 坪内善仁, 田結莊秋嘉, 下村広大, **萬屋京典**, 洪基朝, 中島大貴, 内藤泰男. Patient Empowerment Scale 日本語版における反応性・解釈可能性の検証. *医療福祉情報行動科学研究* 10 29-36 2023.
- 7) Yue Zhao, **Kyosuke Yorozuya**, Hideaki Hanaoka. Reminiscence Content and Quality Among Community-Dwelling Older Adults in Japan. *Asian Journal of Occupational Therapy* 19(1) 77-86 2023.
- 8) Yoshihito Tsubouchi, Akiyoshi Tainosho, Koudai Shimomura, Motoasa Kou, **Kyosuke Yorozuya**, Daiki Nakashima, Yasuo Naito. Relationship Between Empowerment and Functioning and Disability in Older Japanese Patients: A Covariance Structure Analysis. *Healthcare* 11(1)(44) 1-17 2022.
- 9) **Kyosuke Yorozuya**, Yoshihito Tsubouchi, Yuta Kubo, Yoshihiro Asaoka, Hiroyuki Hayashi, Takashi Fujita, Hideaki Hanaoka. Effect of a Multimodal Non-pharmacological Intervention on Older People with Dementia: A Single-Case Experimental Design Study. *BMC Geriatrics* 22(906) 906-906 2022.
- 10) **Kyosuke Yorozuya**, Yuta Kubo, Rikiya Narita, Taiga Kondo. Association Between Toileting Independence and Higher Brain Functions in Post-Stroke Inpatients: A Cross-Sectional Study. *Journal of Stroke and Cerebrovascular Diseases* 31(7) 106524-106524 2022.
- 11) Yoshihito Tsubouchi, Akiyoshi Tainosho, Koudai Shimomura, **Kyosuke Yorozuya**, Motoasa Kou, Rie Tsubouchi, Hiroyuki Tanaka, Yasuo Naito. Reliability and validation of the Japanese version of the patient empowerment scale. *Healthcare* 10(6) 1-20 2022.
- 12) Yoshihito Tsubouchi, **Kyosuke Yorozuya**, Akiyoshi Tainosyo, Yasuo Naito. A conceptual analysis of older adults' empowerment in contemporary Japanese culture. *BMC geriatrics* 21(1) 672-672 2021.
- 13) **Kyosuke Yorozuya**, Shingo Yamane, Misako Nobuhisa, Hiroko Owaki, Takeaki Suzuki, Hikaru Okahara, Wataru Iwamori, Hideaki Hanaoka. Bayesian analysis of the association between effective strategies of multimodal nonpharmacological intervention and characteristics of cognitive

- function in nursing home residents with cognitive impairment A cross-sectional study. *Medicine* Vol.99(37) e22154. 2020.
- 14) **Kyosuke Yorozuya**, Yuta Kubo, Naoki Tomiyama, Shingo Yamane, Hideaki Hanaoka. A systematic review of multimodal non-pharmacological interventions for cognitive function in older people with dementia in nursing homes. *Dementia and Geriatric Cognitive Disorders* Vol.48(1-2) p.1-16. 2019.
- 15) **萬屋京典**, 山根伸吾, 多田穰治, 大下琢也, 淵上智加, 花岡秀明. 施設入所高齢者の認知機能と活動との関連について. *作業療法ジャーナル* Vol.52 No.11, p.1181-1187. 2018.
- 16) 山根一也, **萬屋京典**. 編み物の再獲得により Self-Esteem の改善に繋がった事例～療養病床での作業療法～. *山口作業療法* 第 11 回, 1 号 p.19-21. 2018.
- 17) 林田育美, **萬屋京典**. 思い入れのある活動の再獲得—療養病床におけるパーキンソン患者との関わり—. *山口作業療法* 第 11 巻, 1 号 p.22-24. 2018.
- 18) 土居香, **萬屋京典**, 八木田眞光. 寝たきり超高齢者の園芸～介護療養型医療施設で得た役割～. *山口作業療法* 第 9 巻, 1 号 p.15-17. 2016.
- 19) 高崎聖珠, **萬屋京典**, 刀禰幸枝. 脳血管障害後のアパシー（意欲低下）を呈した症例に対するぬりえを用いた介入. *山口作業療法* 第 6 巻, 1 号 p.32-33. 2013.
- 1) 中島 大貴, 藤井 啓介, 窪 優太, **萬屋 京典**, 則竹 賢人. 地域在住高齢者における活動強度別の身体活動量と Phase Angle の関連. 第 57 回日本作業療法学会 2023.
- 2) 坪内 善仁, 田結荘 秋嘉, 下村 広大, **萬屋 京典**, 内藤 泰男. 日本の高齢患者におけるエンパワメントと生活機能との関連. 第 57 回日本作業療法学会 2023.
- 3) **萬屋 京典**, 長安 大樹, 坪内 善仁, 齊藤 千晶, 花岡 秀明. 重度アルツハイマー型認知症高齢者に対する組み合わせ非薬物的介入の効果. 第 57 回日本作業療法学会 2023.
- 4) **萬屋京典**, 中島大貴, 藤井啓介, 則竹賢人, 窪優太, 坪内善仁, 富山直輝, 飯塚照史. 地域在住高齢者において骨格筋の筋質と筋量はどちらがより認知機能に強く関連するのか? 第 60 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2023.
- 5) 藤井啓介, 中島大貴, 窪優太, **萬屋京典**, 則竹賢人, 坪内善仁, 飯塚照史, 木村 大介. 地域在住高齢者における作業機能障害と孤独感およびソーシャルネットワークとの関連性. 第 60 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2023.
- 6) 則竹賢人, 藤井啓介, 中島大貴, 窪優太, **萬屋京典**, 林尊弘, 後藤文彦, 渡邊英弘, 吉田旭宏, 坪内善仁. 地域在住高齢者における食欲低下と社会的要因の関連性. 第 60 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2023.
- 7) Hanaoka, H, Yamamoto, M, **Yorozuya, K**, Kaneko, F, Muraki, Wada, W, Okamura, H. Reminiscence through olfactory stimuli: An examination of Japanese community-dwelling older adults' recollection experience of familiar

odorants. The International Association of Gerontology and Geriatrics (IAGG) Asia/Oceania Regional Congress 2023.

- 8) 萬屋 京典, 坪内 善仁, 窪 優太, 朝岡 義博, 林 浩之, 藤田 高史, 花岡 秀明. 施設入所認知症高齢者に対するマルチモード非薬物的介入の効果: シングルケースデザインによる検討. 第 11 回日本認知症予防学会学術集会 2022.
- 9) 萬屋京典, 窪優太, 成田力也, 近藤大河. 脳血管障害後の入院患者におけるトイレ動作の自立にはどのような高次脳機能が関連するのか? ~多重代入とベイズ統計を用いた横断研究~. 第 5 6 回日本作業療法学会 2022.
- 10) Yoshihito Tsubouchi, **Kyosuke Yorozuya**, Akiyoshi Tainosho, Yasuo Naito. A Concept Analysis of Elderly Empowerment in Contemporary Japan. The 18th World Federation of Occupational Therapists International Congress Occupational R-Evolution 2022.
- 11) 成田力也, 近藤大河, 窪優太, 萬屋京典. 脳卒中患者における FIM 利得に影響する因子について 身体機能・高次脳機能を含めた要因による検討. 第 5 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 2021.
- 12) 近藤大河, 成田力也, 窪優太, 萬屋京典. 回復期リハビリテーション病棟における 注意機能と退院先の関連性の調査. 第 5 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 2021.
- 13) 五島育美, 弘田勇希, 萬屋京典. 自宅での習慣の再獲得へ向けた介入~医療療養病棟での実践~. 第 26 回山口県慢性期医療協会研究会. 2019.
- 14) 山根一也, 萬屋京典. 写真を活用し, 自宅復帰を目指した介入~入院後の心理的過程を踏まえて~. 第 26 回山口県慢性期医療協会研究会. 2019.
- 15) 瓦屋大樹, 萬屋京典, 西村洋樹. 医療療養病棟において活動・参加への介入を実施し, 在宅復帰に繋がった 1 症例. 第 26 回山口県慢性期医療協会研究会. 2019.
- 16) 山根一也, 萬屋京典. 編み物の再獲得により Self-Esteem の改善に繋がった事例~療養病床での作業療法~. 第 30 回山口作業療法学会. 2018.
- 17) 林田育美, 萬屋京典. 思い入れのある活動の再獲得~療養病床におけるパーキンソン患者との関わり~. 第 30 回山口作業療法学会. 2018.
- 18) **Kyosuke Yorozuya**, Shingo Yamane, Takuya Ojimo, Tomoka Fuchigami, Hideaki Hanaoka. Association between cognitive functions and activities in the elderly at nursing homes. The 1st Asia-Pacific Occupational Therapy Symposium. 2017.
- 19) Takuya Ojimo, Shingo Yamane, **Kyosuke Yorozuya**, Tomoka Fuchigami, Hideaki Hanaoka. Factors Related to Occupational Participation by Elderly People who Relocated to Residences for Elderly People with Services. The 1st Asia-Pacific Occupational Therapy Symposium. 2017.
- 20) Tomoka Fuchigami, Shingo Yamane, Takuya Ojimo, **Kyosuke Yorozuya**, Hideaki Hanaoka. Examining factors related to reminiscence in the daily lives of the elderly - with focus on memory triggers -. The 1st Asia-Pacific Occupational Therapy Symposium. 2017.

- 21) 土居香, 萬屋京典, 龍田恵美子. 多系統萎縮症(シャイ・ドレーガー症候群)患者の趣味の再獲得～他職種協働で支援したカメラ撮影～. 第4回慢性期リハビリテーション学会. 2017.
- 22) 土居香, 萬屋京典, 八木田眞光. 寝たきり超高齢者の園芸～介護療養型医療施設で得た役割～. 第28回山口県作業療法学会. 2016.
- 23) 萬屋京典, 八木田眞光. 事例と家族の希望に沿った行事参加への支援～生活行為向上マネジメントの活用～. 第49回日本作業療法学会. 2015.
- 24) 瓦屋大樹, 萬屋京典. 起き上がり動作の自立により生活意欲の向上が認められた1例. 第24回山口県理学療法士学会. 2014.
- 25) 高崎聖珠, 萬屋京典, 刀禰幸枝. 脳血管障害後のアパシー(意欲低下)を呈した症例に対するぬりえを用いた介入. 第25回山口県作業療法学会. 2013.
- 26) 萬屋京典, 東條秀則. 創作活動を通じた役割の構築を目指した介入～特別養護老人ホーム入所に向けて～. 奈良県作業療法学会. 2010.
- 27) 萬屋京典, 植田隆敏, 西田宗幹, 清藤怜子. 対人交流の自信獲得を目指した認知リハを用いた介入. 第20回介護老人保健施設大会 新潟. 2009.
- 28) 萬屋京典, 渡部厚, 吉川法生. 脳血管障害を呈する高齢者のApathy(意欲低下)について～やる気スコアを評価してみた～. リハビリテーションケア合同研究大会 福井. 2008.

【講演】

- 1) 令和5年度 愛知県認知症本人発信支援事業 愛知県立桃陵高等学校での特別講義 講師 愛知県立桃陵高等学校 2024年2月8日
- 2) 認知症予防としてのeスポーツに着目! 講師 長久手市福祉部長寿課事業 令和5年度地域いきいきライフ推進事業 <受託事業者>株式会社長久手温泉 アカデミーカフェで座談会(スターバックスコーヒー 愛知医科大学 店) 2024年2月5日
- 3) 認知症高齢者の家族のつどい・本人交流会 講師, その他
- 4) 碧南市役所 健康推進部 高齢介護課 地域支援係 令和5年度ピアサポート活動支援事業 2024年1月18日 - 2024年1月18日
- 5) 阿久比中学校 福祉実践教室 「認知症の人の理解」 講師 阿久比町役場 2023年12月1日 - 2023年12月1日
- 6) 「認知症とともに生きる」～正しく知って希望を持てる社会へ～ 愛知県認知症希望大使とMCによるトークショー「愛知県認知症希望大使に聞いてみよう! 認知症のこと、本人の気持ち」 パネリスト, 講師 愛知県 県民フォーラム 2023年9月24日
- 7) eスポーツと地域の未来 パネリスト 豊明eスポーツ実行委員会 2023年9月13日 - 2023年9月13日
- 8) ボランティア養成講座(これからボランティア) 第2回 専門講座 「認知症について」 講師 東海市市民福祉部健康推進課(東海市しあわせ村内) 2023年8月29日 - 2023年8月29日
- 9) 東浦町 認知症を知る講座 「認知症とともに希望を持って生きる～認知症になっても「あんき」に暮らすために～」 講師, 運営参加・支援, その

社会的活動

(公開講座・講演・

国際交流など)

他. 東浦町社会福祉協議会 認知症当事者との対談 交流会 2022年12月4日.

- 10) 認知症について。認知症当事者の声. 講師, 運営参加・支援, その他. 名古屋市港区西部いきいき支援センター、南陽高校 認知症当事者との対談 高校生との交流会 2022年11月10日
- 11) ～認知症になってもだいじょうぶ～ 認知症当事者からのメッセージ. 講師, 運営参加・支援, その他. 愛知県 豊橋市役所 長寿介護課 認知症当事者との対談 本人交流会 2022年9月9日.
- 12) 令和4年度愛知県ピアサポート活動支援事業 認知症セミナー. ご本人の声を聴いてみませんか? 講師, 運営参加・支援, その他. 愛知県 瀬戸市役所 認知症当事者との対談 本人交流会 2022年9月3日
- 13) ボランティア養成講座(これからボランティア) 第2回 専門講座「認知症について」 講師. 東海市市民福祉部健康推進課(東海市しあわせ村内) 2022年8月23日.
- 14) 令和3年度東海市高齢者大学講座(南部教室). 講師. 東海市立文化センター 2021年11月25日.
- 15) 令和3年度東海市高齢者大学講座(加木屋教室). 講師. 東海市立文化センター 2021年11月18日.
- 16) 令和3年度東海市高齢者大学講座(中部教室). 講師. 東海市立文化センター 2021年11月16日.
- 17) 令和3年度東海市高齢者大学講座(名和教室). 講師. 東海市立文化センター 2021年11月11日.
- 18) 令和3年度東海市高齢者大学講座(渡内教室). 講師. 東海市立文化センター 2021年11月4日.
- 19) 令和3年度東海市高齢者大学講座(北部教室). 講師. 東海市立文化センター 2021年11月2日.
- 20) 作業療法生涯教育概論. 講師. 愛知県作業療法士会 教育部主催 現職者共通研修 2021年10月24日.
- 21) 生活行為向上マネジメント研修会. 講師. 山口県作業療法士会 現職者選択研修 2017年7月21日.
- 22) 第13回地域ケアネットワーク会議 テーマ「生活行為向上マネジメントについて」～興味・関心チェックシートを活用しよう～. 講師. 山口県長門市地域医療連携支援センター 2016年3月15日.
- 23) 生活行為向上のためのリハ提供方法とその標準化に関する検討班 事例検討委員会. 国立社会保障・人口問題研究所 2016年1月11日

その他

【研究費】

- 1) 脳卒中者に特化した安静時代謝量の推定式の開発 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 基盤研究(C) 2023年4月 - 2026年3月 【共同】

- 2) 高齢者向け住まいの入居者の認知機能に対するデジタルゲームの効果検証
日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究 若手研究 2023年4月 -
2026年3月 【代表】
- 3) 高齢入院患者への適切な医療・ケア提供に向けた簡便で正確な非侵襲的栄
養評価法の提案 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2022年
4月 - 2025年3月 【共同】
- 4) 施設に入所している認知症高齢者に対するマルチモーダル非薬物的介入の
効果検証 日本学術振興会 科学研究費助成事業 研究活動スタート支援
2021年8月 - 2023年3月 【代表】

【日本作業療法士協会関連】

- 1) 事例登録審査員
- 2) 教育部部員

【所属学協会】

2022年5月 - 現在 日本老年精神医学会

2021年4月 - 現在 山口県作業療法士会

2021年4月 - 現在 愛知県作業療法士会

2007年4月 - 現在 日本作業療法士協会

日本認知症ケア学会

日本認知症予防学会